

UNION NEWS

<https://www.jrtu.jp>

東海旅客鉄道労働組合

E-mail sodan@jrtu.or.jp

東京本部 〒108-0075 東京都港区港南2-1-95 (03)6718-1251
JR東海品川ビル5F
名古屋本部 〒453-0002 名古屋市中村区名駅1-1-13 (052)586-3127

JR東海ユニオン

(1部20円)組合員の購読料に含む

発行人 尾内 裕昭 / 編集人 宮崎 勝典

秋の「全職場総対話行動」展開中！

全165分会が対面開催により取り組む秋の「全職場総対話行動」が10月7日からスタートし、約1箇月が経過した。開催主体である分会を中心に各級機関が一丸となって取り組み、多くの組合員が参画し、積極かつ建設的な議論が交わされている。

JR東海ユニオンは発足以来、「全職場総対話行動」を最も重要な取り組みと位置づけ、歴史を積み重ねてきており、中期目標「UNION FUTURE 2027」、「組織の活性化」において中核をなす取り組みとして、「全職場総対話行動」の基本的な意義は、組合員一人ひとりととの双方の対話を通じ、これまでの取り組みや交渉経過、成果についてその場で丁寧な組合員の理解を深めること、「ぎょうむれば」とにはすべて記載しきれない行間のやり取りを共有すること、組合員からの意見・要望の熱量をその場で共有し、様々な課題を把握することにより解決に向けた方向性を討議する場でもあること、これらが労使協議等にも活かされ労働条件の向上や職場環境の改善を実現してきた。役員育成に有益な場であり、組織強化および組織内コミュニケーションの充実を図る上で重要な意義がある。

各級機関が組織強化の取り組みとして「UNION FUTURE

第31回賃金実態等調査へのご協力 大変ありがとうございました。

各級機関の皆さまのご尽力により、16,087部を集約し、88.9%（出向者除く94.6%）と過去最高の集約率となりました。

調査期間が僅少の中でのご協力に厚く御礼申し上げます。

今後、調査結果を詳細に分析し、春闘交渉を始めとした各種交渉に反映させてまいります。また、分析が完了し次第「ぎょうむそくほう」や「ぎょうむれば」とにて、結果をお知らせいたします。



東京修繕車両所分会



三島保線区分会

UNION FUTURE 2027」に基づく職場総対話行動」を盛り上げていくこう！